

2023年10月12日

各 位

会 社 名 株式会社明光ネットワークジャパン  
代表者名 代表取締役社長 山下一仁  
(コード番号 4668 東証プライム)  
問合せ先 上席執行役員経営企画部長 坂元 考行  
(TEL 03-5860-2111 代表)

中期経営計画（2022年8月期-2024年8月期）における2024年8月期の経営指標（計画）の修正に関するお知らせ

当社は、2023年10月12日開催の取締役会において、2021年10月14日に発表いたしました中期経営計画（2022年8月期-2024年8月期）の最終年度にあたる2024年8月期の経営指標（計画）を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

（1）当初経営指標（計画）と修正経営指標（計画）の差異（単位：百万円）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益
当初経営指標（A）（2021年10月14日発表）	21,000	2,000
修正経営指標（B）	22,000	1,200
増減額（B-A）	1,000	△800
増減率（%）	+4.7%	△40.0%
（参考）前期連結実績（2023年8月期）	20,871	1,064

（2）修正の理由

当社は、中期経営計画（2022年8月期-2024年8月期）「ファン・イノベーション “Fan・Fun Innovation”」を公表いたしました時点では、新型コロナウイルス感染症の感染収束後に経済回復が見込まれると予想しておりました。しかしながら、期待していたペントアップ需要は顕在化せず、新規事業の投資リターンや明光義塾FC事業の回復が遅れております。

そうした中で、明光義塾直営事業と日本語学校事業については、順調に業績を伸ばしております。

この状況を見据えて、2024年8月期におきましては、明光義塾FC事業の再成長を目指す一方で、好調な明光義塾直営事業によるドミナント戦略を積極的に推進してまいります。これにより、フランチャイズ教室からの譲受や直営教室の新規出店による先行投資が増加するため、連結売上高は当初の経営指標（計画）を上回る見込みですが、一方で連結営業利益は減少するため、当初の経営指標（計画）を修正いたします。

当社は、引き続き“Purpose”を起点として“蛻変（ぜいへん）”を繰り返しながら、FanとFunを繋ぐInnovation（＝新結合）により、ファンづくりを推進し、持続的な企業価値の向上と成長を実現いたします。

以 上